

広島市植物公園 見どころ案内

2022年5月14日
通巻第543号

今週の
見どころ案内
掲載植物
現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

- ◇展示資料館 (5/7~6/8)
趣味のボタニカルアート展
- ◇展示資料館ロビー (5/10~5/15)
植物友の会植物同好会ロビー展示
- ◇展示温室 (5/14~5/26)
ハーブ展
- ◇屋外展示場 (5/14~5/17)
遅咲きクレマチス展

フタリシズカ (センリョウ科)

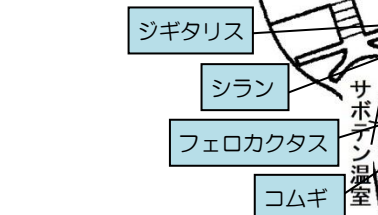
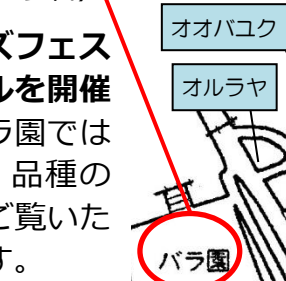
能楽「二人静」に登場する静御前の亡霊を2本の花茎に見立てた名前です。花は小さく、白く見える部分は雄しべです。

イワカラクサ (オオバコ科)

ヨーロッパアルプス~ピレネー山脈が原産の高山植物。

バラ (バラ科)

ローズフェスティバルを開催中。バラ園では約700品種のバラをご覧ください。



ヒスイカズラ (マメ科)
フィリピン原産。ヒスイ色の美しい花が見頃です。

大温室で見頃の花
デビルフラワー(タッカ)、パニラ、パナナ、ペニバナトケイソウ、メディナラ、ピンボンノキ

アグロステンマ (ナデシコ科)

和名はムギセンノウ。地中海沿岸が原産で、自然風の庭にも似合う花です。

ロニセラ (スイカズラ科)

「ハニーサックル」とも呼ばれるつる植物。花色が咲き進むにつれて変化し、甘い香りも楽しめます。

ミヤコフスレ (キク科)

淡い紫の花が群生して風情があります。ミヤコフスレはミヤマヨメナの園芸品種で、青・白・桃などの花色の種類があります。

ショウブ (ショウブ科)

端午の節句の「菖蒲湯」に使う植物。ハナショウブ(アヤメ科)のなかまではなく、花びらのない小さな穂状の花が咲いています。

カルミア (ツツジ科)

北米東部原産。別名はアメリカシャクナゲ。つぼみは金平糖のような面白い形です。

シャクヤク (ポタン科)

東アジア(中国)原産。平安時代に渡来した薬用植物で、漢方薬(婦人薬)に良く配合されます。立てば芍薬…の形容が有名です。

チャンチンモドキ (ウルシ科)

芽吹きが美しいチャンチン(中国原産)に似ていますが、チャンチンは白色、本種は暗赤色の花です。熊本・鹿児島に自生する薬用植物。

